

問い2 (富山では,)昆布はほとんど獲れないのに,(なぜ,)料理によく使われ,消費量も平均より多いの(だろうか。)

問い3 ① 昆布の漁獲量が多い北海道から,大量の昆布をのせた北前船が到着した
② たくさん仕入れた昆布を利用した郷土料理や加工品

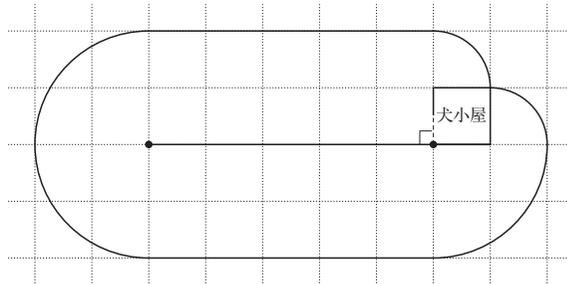
問い4 ④ 富山 ⑤ 沖縄 ⑥ 葉の材料 ⑦ 昆布

課題3

問い1 (ア) 2(m) (イ) 12.56(m²)

問い2 (ウ) 20(m²)

問い3



問い4 (エ) 31.99(m²)

<適性検査Ⅰ第2部解説>

基本

課題1

(理科:花のつくりとはたらき)

問い1 【遺伝子A, B, Cのはたらき】をみると, がくとめしべはそれぞれA, Cのはたらきのみでできていると分かる。これを参考にして図4をみると, がくとめしべはイ, ウのみになっている。よって, イがA, ウがCとなり, 残りのアがBである。

問い2 Bがはたらかないとき, 花びらとおしべは作られないため, 花はがくとめしべのみで構成される。

問い3 会話文より「八重咲きの花」は, 花びらがたくさんあり, おしべができるところに花びらができているという性質があることがわかる。花びらはA, B2つの遺伝子のはたらきでできる。Cの遺伝子が何らかの原因ではたらかず, おしべができるところにもAとBの遺伝子をはたらくようになると, 八重咲きの花ができる。この場合, Aの遺伝子のはたらきは強まり, もともとCがはたらいていた部分でもAがはたらくということが起きている。

課題2

(社会:図表の読み取り, 歴史)

問い1 新聞記事には,「古代人のモニュメントー台地に絵を描く 南国宮崎の古墳景観ー」とあり, 写真Iが古墳群のものであることから, 古墳時代のものであることがわかる。古墳時代には豪族や, 大和朝廷が出現したため, 「古代人のモニュメント」と最も関係の深いカードはアであると判断できる。イは奈良時代, ウは平安時代, エは縄文時代を示していると考えられる。

問い2 資料1, 資料2に着目すると, 富山県の昆布漁獲量は0tであるにもかかわらず, 富山市の1世帯あたり年間の昆布に支払う金額が平均のおよそ2倍であり, 富山では昆布がほとんど獲れない状況の中, 昆布の消費が盛んであることがわかる。また, 資料3は, 昆布を使用した